

申請団体のデータ（グループ名簿、助成金要望額内訳は割愛しています）

No.9／科楽(かがく)キッズながの **新規**

グループ概要

結成年月 H30. 4
構成員数 6名 (50歳以上5名 50歳未満 1名)
活動市町村 長野市
代表者 相澤 則広 (34)

【事業名】 子ども向け科学教室

【事業の種類】

- ・子ども世代や若年層を対象とした交流・支援

【これまでの活動内容】

子ども世代や若い世代の間で「理科離れ」が問題となっている。シニア世代の知識や経験を利用して科学の楽しさを知ってもらうことによって、理科や科学が好きな子供を増やしたいと思い結成した。

【事業の目的】

- ・子ども世代や若い世代の間で「理科離れ」が問題となっている。そこで科学教室を開催し、子ども及びその親世代に理科や科学の楽しさを伝えるとともに若い世代とかわりを持つための場を作る。
- ・勉強会を開催し、子ども達に科学の楽しさを伝えられるシニア世代を増やし、世代間交流の場へ参加、または主催できることで地域づくりやシニア世代の生きがいをにつなげる。
- ・身の回りのものや現象に関心を持ってもらい、子ども達の毎日の生活を楽しくする。
- ・空気や雪をテーマにしたワークショップを通して、地域の自然環境に関心を湧かせる。

【今年度の事業計画】

1. 科学教室の実施（企画内容の詳細別紙）
 - ・真空大実験～空気のある世界 無い世界～
 - ①空気と力比べ
 - ②空気の方で一斗缶つぶし
 - ③真空大実験
 - ・雪の結晶を作ってみよう！
 - ①手作りキットで雪の結晶作り
 - ②雪の結晶の観察
- 今年度は以下のイベントに出展
- ・信州環境フェア 2018 (旧名称)
 - ・内キッズサイエンスブース (7/28.29)
 - ・産業フェア in 信州 2018 内「キッズものづくり体験ランド (仮称) 10/27
 - ・長野高専キッズサイエンス 2018 (11/3)
2. 勉強会の実施
- イベントの前などを中心にメンバーで勉強会を開催し、科学教室を開催するための知識や技術を習得するとともにメンバー間の交流をはかる。

【将来計画】

- < 2年目の事業計画 >
- ・地域の子ども達が集まるような場所でも科学教室を実施し、子どもの居場所づくりにも役立てる
 - ・メンバー以外の方を交えた勉強会を開催し、メンバーを増やしながらかかわりを持つシニア世代を増やす。
 - ・勉強会を通して、企画内容の充実や新たな企画を創出する。
- < 3年目の事業計画 >
- ・市外のイベントなどにも参加し、参加者と交流しながら知識の幅を広げ、地域での活動に活かす。
 - ・シニア世代の知恵や地域の特色を取り入れたオリジナルの企画を創り出し、子ども達が地域の良さを発見できる場をめざす。

【事業実施により地域に期待される効果】

- ・シニア世代が若い世代と交流できる場が生まれる
- ・若い世代とかわりを持つシニア世代が増える
- ・子ども達の居場所が生まれる
- ・科学に興味を持つ若い世代が増える
- ・子ども達が地域の自然環境に興味を持ち、それを大切に考えるようになる。